

東山中学同窓会準備世話役会記録

19.7.7の午後2時から28名の世話役参加を得て、同窓会開催に向けた会合を持ちました。初参加の人もあり、七夕短冊のような返信用ハガキ、それと開催案内の文書が各期の世話役に配布されました。開催日に向け、世話役各位の気持ちも乗ってきました。多くの同窓生に参加を呼びかけしようということで意見が一致しました。はじめに学校行事について話があり、その後、具体的な話し合いに入りました。

【学校行事の件】

軟式野球東京都大会に向けた新宿、目黒地区の予選試合が行われ、わが母校は惜しくも準決勝で敗退した。部員たちは涙を流して悔しがっていた。創立50周年ということもあり、学校も生徒もいろんなかたちでがんばっている様子が感じられる。

【開催のための事務について】

- ・ 前回、封筒の発送枚数をカウントしたところ3,645だった。部活名簿で判明している同窓生の分を上乗せし、4,000部の案内状を用意した。ただし、「返信ハガキに50円切手を貼って投函してください」という文言を記載していないので追記が必要。ハガキは4,500枚用意した。表は白紙なので、返信先を東山中学校にするか幹事あてにするか各期で判断し対応してほしい。学校にする場合、あて先は「目黒区立東山中学同窓会御中」とする。前回配布した封筒に宛名を印刷し、案内文書と返信ハガキを封入した上で、次回会合の8月4日に持参してもらう。

※部活名簿で判明の同窓生住所と各期の名簿とすりあわせをし、期ごとの名簿に吸収されているかの確認を行った。なお、個人情報の取り扱いには十分注意することが必要。

【開催準備に関して】

- ・ 発送した封筒があて先人不明で戻ってこないよう、再度住所の確認をしていく。
- ・ ハガキ裏面の「□期」の部分には、卒業期の数字を記入する。
- ・ 歴代の校長先生はご招待とする。他の先生方には参加費をご負担いただく。出席される先生方には名札を付けていただき、失礼のないようにしたい。
- ・ 出席者が300人を超えないと赤字になる。したがって、ハガキの返信枚数が300のボーダーラインをクリアしない場合は、各期に割り当てをお願いすることになる。
- ・ 開催案内のポスターについては、交友のある居酒屋等で掲示することの了解を得た。また、中目黒駅、大橋一帯には同窓生が経営する店舗があるので、そういったところにも掲示のお願いをしていく。町内会掲示板は掲示期間が2週間なので、開催日間近になってから掲示してもらうようにする。

【当日の進行内容、役割】

- ・会費は当日会場で徴収する。受付は卒業期をゾーンごとにまとめる。会費の領収書は発行しないが、寄付を想定しコクヨの領収書を会場には用意しておく。
- ・出席者の名札は、プラスチックケースに名刺サイズの名札を入れる方法、シール方式で上着に貼り付ける方法などがあるが、どれにするか今後つめていく。
- ・アルバムの写真を会場で映写したい。そのために、学校に申入れできることは出来るかぎり協力の要請をしていくことにする。
雅叙園会場で、映写に必要なパソコンもしくはプロジェクターの使用が可能か確認をとる。
- ・会場の下見をした上で当日の設営を検討する。花、たれ幕、看板などの手配の有無。
- ・タイムテーブル（式次第）の作成をする。
- ・アトラクションについては最小限にとどめたいが、2時間の中で楽しめる内容を考える。
- ・8月4日までに、同窓会当日の役割分担を書き出しする。

【世話役会の開催日程】

- ・8月以降の世話役会は、8月4日、8月25日、9月8日

以上

（作成者：6期生 岩城康雄）